

# チーム えがお

【学校教育目標：たくましく生きる児童の育成】

・やさしい子 ・考える子 ・元気な子 ・やりぬく子



発行者：校長 岡田 達也



～ えがお かがやき かんばる 学校 困うえんだん 「チーム北川」～

## 決意新たに 新学期スタート

校庭や山々の桜が咲きほこる中、ついに平成27年度がスタートいたしました。

さて、私は、4月1日付で笠岡市立北川小学校長を拝命いたしました、岡田達也と申します。前任の井上勝雄校長先生はじめ、歴代の教職員が築いてこられた実績や保護者・地域の方々の信頼を受け継ぎ、本校の教育の充実に誠心誠意、努力してまいります。どうぞよろしくお願いいたします。（新たに7名の教職員が北川小学校に赴任いたしました。詳細は、次号にて。）

4月は、新しい先生や友だちとの出会いに胸がときめくときです。そして、今年はこのことができるようになりたい、今年こそこれをがんばりたいと期待に胸をふくらませ、決意を新たにするときでもあります。そのような子どもたちの思いや願いをしっかりと受け止め、本校の教育目標の実現に向け、一步一步、着実に教育活動を積み重ねていきたいと考えています。

教職員一同力を合わせて、子どもたちや保護者、地域の皆様にとって、「魅力のある学校」となるよう精一杯がんばりますので、ご支援、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

### 《めざす『魅力のある学校』のイメージ》

【子どもたちにとって】

・楽しい(喜び) ・行きたい(意欲) ・成長したな(実感)

【保護者の皆様にとって】

・行かせたい ・まかせて安心

【地域の皆様にとって】

・協力したい ・地域の誇りだ

【教職員にとって】

・やりがい、働きがいがある ・仲間がいる

笑顔いっぱい!



私たち教職員にとって、北川小学校に在籍するすべての子どもたちが、自分が好きで、友だちが好きで、学校が好きで、いつも輝く笑顔で学校生活を送ることができたら、これほどうれしいことはありません。学習・運動をはじめいろいろな活動に意欲をもって取り組み、「できた」「わかった」喜びや達成感を感じたとき、子どもたちは輝き、満面の笑顔になります。そして、自分のよさを知り、自己肯定感を高めた子どもたちは、自信をもって夢や希望に向かって歩いていこうとします。

そんな子どもたちを、学校と家庭、地域が一体となって育てていきたいという願いを込め、学校通信を「チーム えがお」としました。学校通信『チーム えがお』を通して、学校の様子や子どもたちの様子など、そして学校として力を入れていることやお願い等々を積極的に発信していきたいと思えます。そして、学校と家庭、地域がより強い絆で結ばれた「チーム」となり、「えがお(笑顔)」あふれる学校となるよう、校長として取り組んでまいりたいと考えています。ご愛読、よろしくお願い申し上げます。

# 始業式での子どもたちへの話

【今年のキャッチフレーズ:『北川小学校 A・B・C・D』】

「**あ**たりまえのことを **ば**かにしないで **ち**ゃんとするひとが **で**きるひとです！」

新年度のスタートは、まず7名の教職員の着任式、そして始業式等、まずは式から始まりました。私が始業式のために、体育館に向かうと、すでに自分達の並ぶ場所に、座って静かに待っている学年がいました。その後に体育館に入ってくる学年も、式が始まるまで静かに待っていました。

そして、着任式の間も、転任してこられた先生方の話を静かに、きちんと聞いていました。「人の話は話す人の方を向いて、最後まできちんと聞く」ことができていました。

こうした中で、新年度1学期の始業式が始まりました。私は、まず子どもたちに「私の名前は、何でしょうか。わかる人は手を挙げてください。」と質問しました。すると、多くの子どもたちが手を挙げ、口々に私の名前を発表してくれました。着任式で、形だけでなく、私の自己紹介をきちんと聞いていた証拠です。「話を聞く」という行為には、相手の伝えたい内容を理解すること、相手の話す内容と話し方を通してその人の思いや願い、人柄を理解するということが含まれます。つまり、私たち大人や子どもたちが「あたりまえ」だと思って無意識にしている行為や行動には、大切な理由がたくさん含まれているのです。

例えば、靴をそろえる行為には、自分が次に履くときに履きやすくなると同時に、きれいに整頓されていると、他の人が靴を脱ぐ際に他の人に迷惑をかけないですみます。「なぜ、そうすべきなのか」という理由をよく考えて、行動する。行動して、また考える。子どもたちは、この繰り返しを通して、多くのことを学び、少しずつ成長していきます。

このように、子どもたちが、あたりまえのことをあたりまえのようにすることは、とても素晴らしいことなのです。そこで、この一年『北川小学校 ABCD』、「A＝あたりまえのことを B＝ばかにしないで C＝ちゃんとする人が D＝できる人です！」を合い言葉（キャッチフレーズ）に子どもたちと教職員で取り組んでいきたいと思います。少し難しい表現でいうと、「凡事徹底」ということですね。あたりまえのことをあたりまえのようにできなければ、特別なことをするときに必要な力は育っていきませんね。まずは、気持ちのよいあいさつや返事をする、靴をそろえるという「あたりまえのこと」にチャレンジしてほしいと思います。

子どもたちが一斉下校で帰った後、靴箱を見に行ったところ、写真のように上履きをきちんとそろえていました。さっそく、「北川小学校 ABCD」を実行していました。ちょっとしたことですが、本当に素晴らしいなあと感心しました。もしよければ、ご家庭でも実践してみたいかがでしょうか。



## 【他の学校へ転任された先生】

- 井上 勝雄 校長先生 (神内小学校へ)
- 土屋 由美 先生 (金浦小学校へ)
- 川田 征代 先生 (笠岡東中学校へ)
- 和田 好加 先生 (新山小学校へ)

## 【退職された先生】

- 水田 尚己 先生
- 今井 智恵 先生
- 松浦 弘美 先生

～ たいへんお世話になりました! ～